

令和 7 年 度

町 道 白 石 ・ 市 ノ 渡 線 配 水 管 布 設 替 工 事
その 2

数 量 計 算 書

七 戸 町 水 道 事 業

配水管布設替工事

DIP-GX ϕ 150

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150			町道白石・市ノ渡線その2
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(管 材 費)	本線	布設延長 DIP-GX φ 150 L = 509.00 = 509.00m	
		平面延長 DIP-GX φ 150 L' = 509.00 = 509.00m	
	既設接続	布設延長 DIP-GX φ 150 L = 2.04 = 2.04m	
		平面延長 DIP-GX φ 150 L' = 2.00 = 2.00m	
	既設接続	布設延長 DIP-GX φ 75 L = 17.30+2.53 = 19.83m	
		平面延長 DIP-GX φ 75 L' = 17.30+2.50 = 19.80m	
	排泥管	布設延長 SGP-VD φ 75 L = 3.70+2.30 = 6.00m	
		平面延長 SGP-VD φ 75 L' = 3.40+1.50 = 4.90m	
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 150×5.0m	直管 11+14+1+2+1+1+1+1+1+13+4+2+1+3+2+4+1+8+3+2+15 = 90.00	
		切管 16 = 16.00	
		Σ = 106.00	106 本

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ75×4.0m	直管 3 = 3.00	
		切管 1 = 1.00	
		Σ = 4.00	4 本
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ150×150	1 = 1.00	1 個
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ150×75	1 = 1.00	1 個
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ75×75	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ150×45°	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ150×22 1/2°	3 = 3.00	3 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ150×11 1/4°	12 = 12.00	12 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ150×5 5/8°	7 = 7.00	7 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ75×45°	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ75×22 1/2°	3 = 3.00	3 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ75×11 1/4°	1 = 1.00	1 個

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ150	1 = 1.00	1 個
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ75	1 = 1.00	1 個
短管1号	GX形 内面粉体塗装 φ150	2 = 2.00	2 個
短管1号	GX形 内面粉体塗装 φ75	2 = 2.00	2 個
G-Linkセット	GX形 φ150	17 = 17.00	17 組
G-Linkセット	GX形 φ75	6 = 6.00	6 組
(異形管・ソフトシル弁用) 接合セット	GX形 φ150	(1×2[T]+1[T]+23[曲]+1×2[継]+1[1号]+1[仕]+1×2[両仕]) -17 = 15.00	15 組
(異形管・ソフトシル弁用) 接合セット	GX形 φ75	(1[T]+1×2[T]+5[曲]+1×2[継]+2[1号]+1[仕]) -6 = 7.00	7 組
ライナ	GX形 φ150	21 = 21.00	21 個
ライナ	GX形 φ75	1 = 1.00	1 個
塩ビライニング鋼管	SGP-VD φ75×4.0m	6.00/4.0 = 1.50	2 本
合フランジ	φ150×75	1 = 1.00	1 個
合フランジ	φ75	1 = 1.00	1 個

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
SGP-VD用曲管	φ 75×90°	4+4 = 8.00	8 個
管栓帽	DIP用 φ 150	1 = 1.00	1 個
管栓帽	VP用 φ 75	1 = 1.00	1 個
不断水仕切弁	DIP用 φ 150	1 = 1.00	1 基
不断水仕切弁	VP用 φ 75	1 = 1.00	1 基
不断水T字管	DIP用 バルブ付 φ 150×150	1 = 1.00	1 基
不断水T字管	VP用 バルブ付 φ 75×75	1 = 1.00	1 基
G X形 両受付仕切弁	FCD φ 150	1 = 1.00	1 基
G X形 受挿し付仕切弁	FCD φ 150	1 = 1.00	1 基
G X形 受挿し付仕切弁	FCD φ 75	1 = 1.00	1 基
ソフトシール仕切弁	FCD φ 150	1 = 1.00	1 基
ソフトシール仕切弁	FCD φ 75	1 = 1.00	1 基
フランジ接合材	SUS304 B.N.P φ 150 GF	2 = 2.00	2 組

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX ϕ 150

町道白石・市ノ渡線その2

[illegible]

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(材 料 費)			
仕切弁篋	大 φ 150 DP=1200 座台共		
		1 = 1.00	1 基
仕切弁篋	大 φ 150 DP=1000 座台共		
		3 = 3.00	3 基
仕切弁篋	大 φ 75 DP=1200 座台共		
		1 = 1.00	1 基
仕切弁篋	大 φ 75 DP=1000 座台共		
		2 = 2.00	2 基
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm		
		509.00+2.00+19.80+4.90 = 535.70	535 m
管明示テープ	W=3cm		
		$0.169 \times \pi \times 1.5 \times 4/5 \times (509.00 + 2.04)$ = 325.59	
		$0.093 \times \pi \times 1.5 \times 3/4 \times 19.83$ = 6.51	
		$\Sigma = 332.10$	332 m

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150				町道白石・市ノ渡線その2			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量		
(労 務 費)							
鋳鉄管布設工	機械力 φ150						
		509.00+2.04 = 511.04			511.0 m		
鋳鉄管布設工	機械力 φ75						
		19.83 = 19.83			19.8 m		
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ150						
		19[切管]+1[既設管栓部] = 20.00			20 カ所		
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ75						
		3[切管] = 3.00			3 カ所		
G X継手接合工	(直管部) φ150						
		90[直管]+16[切管受口] = 106.00			106 口		
G X継手接合工	(直管部) φ75						
		3[直管]+0[切管受口] = 3.00			3 口		
G X継手接合工	(G-LinK部) φ150						
		17 = 17.00			17 口		
G X継手接合工	(G-LinK部) φ75						
		6 = 6.00			6 口		
G X継手接合工	(異形管部) φ150						
		15 = 15.00			15 口		
G X継手接合工	(異形管部) φ75						
		7 = 7.00			7 口		

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
鋼管布設工	人力 φ75		
		6.00 = 6.00	6.0 m
鋼管継手工	φ75		
		16 = 16.00	16 口
メカニカル継手工	特押 φ150		
		1[管栓帽] = 1.00	1 口
塩ビ管継手工	離脱 φ75		
		1[管栓帽] = 1.00	1 口
不断水仕切弁設置工	DIP用 φ150		
		1 = 1.00	1 基
不断水仕切弁設置工	VP用 φ75		
		1 = 1.00	1 基
不断水連絡工	DIP用 バルブ付 φ150×150		
		1 = 1.00	1 基
不断水連絡工	VP用 バルブ付 φ75×75		
		1 = 1.00	1 基
仕切弁設置工	機械力 φ150		
		3 = 3.00	3 基
仕切弁設置工	機械力 φ75		
		2 = 2.00	2 基
仕切弁筐設置工			
		7 = 7.00	7 基
フランジ継手工	7.5K φ150		
		3 = 3.00	3 口
フランジ継手工	7.5K φ75		
		3 = 3.00	3 口

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
管明示シート工			
		535.70 = 535.70	535 m
管明示テープ工	φ150		
		509.00+2.04 = 511.04	511 m
管明示テープ工	φ75		
		19.83 = 19.83	19 m
現場発生材運搬工	2t積2t吊 L=7.2km（既設弁筐）		
		1.00 = 1.00	1 式
交通誘導員B		誘導員算出根拠より	
		= 92.00	92 人
通水試験工			
		509.00+2.04+19.83 技術管理費に計上 = 530.87	530 m

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150			町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量
(土 工 費)					
		①-1 町道(幹線)	φ 150 DP=1. 00	309. 00+200. 00+1. 30 L=	510. 30
		①-2 町道(幹線)	φ 75 DP=1. 00	17. 30+1. 90+1. 30+0. 80 L=	21. 30
		①-3 町道(幹線)	不断水仕切弁設置・閉栓	1. 20W×1. 50L×1. 50H	～ 1ヵ所
		①-4 町道(幹線)	不断水仕切弁設置・閉栓	1. 40W×1. 70L×1. 50H	～ 1ヵ所
		①-5 町道(幹線)	既設仕切弁撤去	1. 00W×1. 50L×0. 60H	～ 1ヵ所
		②-1 路肩	φ 75 DP=1. 00～0. 65(平均0. 82)	1. 60 L=	1. 60
		②-2 路肩	φ 75 DP=0～0. 90(平均0. 45)	1. 40 L=	1. 40
舗装版切断工	アスファルト t=15cm以下				
		①-1	510. 30×2筋		= 1020. 60
		①-2	21. 30×2筋		= 42. 60
		①-3	(1. 20+1. 50)×2筋×1ヵ所		= 5. 40
		①-4	(1. 40+1. 70)×2筋×1ヵ所		= 6. 20

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		①-5 $(1.00+1.50) \times 2 \text{筋} \times 1 \text{カ所}$ = 5.00	
		$\Sigma = 1079.80$	1079 m
舗装版取り壊し掘削工	As バックホウ 0.20m ³ クローラー型 t=10cm以下	①-1 t=7cm 0.60×510.30 = 306.18	
		①-2 t=7cm 0.60×21.30 = 12.78	
		①-3 t=7cm $1.20 \times 1.50 \times 1 \text{カ所}$ = 1.80	
		①-4 t=7cm $1.40 \times 1.70 \times 1 \text{カ所}$ = 2.38	
		①-5 t=7cm $1.00 \times 1.50 \times 1 \text{カ所}$ = 1.50	
		t=7cm 小計 = 324.64	
		$\Sigma = 324.64$	324 m ²
機械掘削工	バックホウ 0.20m ³ クローラー型 土 砂	①-1 $0.60 \times (1.27-0.07) \times 510.30$ = 367.41	
		①-2 $0.60 \times (1.19-0.07) \times 21.30$ = 14.31	
		①-3 $1.20 \times (1.50-0.07) \times 1.50 \times 1 \text{カ所}$ = 2.57	
		①-4 $1.40 \times (1.50-0.07) \times 1.70 \times 1 \text{カ所}$ = 3.40	

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		①-5 $1.00 \times (0.60 - 0.07) \times 1.50 \times 1$ カ所 = 0.79	
		②-1 $0.60 \times 1.01 \times 1.60$ = 0.96	
		②-2 $0.60 \times 0.64 \times 1.40$ = 0.53	
		e1-e1 $(2.00 + 1.55) \times 1/2 \times 0.19 \times 0.60$ = 0.20	
		f1-f1 $(0.96 + 0.63) \times 1/2 \times 0.14 \times 0.60$ = 0.06	
		$\Sigma = 390.23$	390 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クロー型砂	①-1 $0.60 \times (1.27 - 0.60) \times 510.30$ = 205.14	
		①-2 $0.60 \times (1.19 - 0.60) \times 21.30$ = 7.54	
		①-3 $1.20 \times (1.50 - 0.60) \times 1.50 \times 1$ カ所 = 1.62	
		①-4 $1.40 \times (1.50 - 0.60) \times 1.70 \times 1$ カ所 = 2.14	
		②-1 $0.60 \times 0.39 \times 1.60$ = 0.37	
		②-2 $0.60 \times 0.39 \times 1.40$ = 0.32	
		△管積 $0.169^2 \times \pi / 4 \times (509.00 + 2.04)$ = -11.46	

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GXφ150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		△管積 $0.093^2 \times \pi / 4 \times 19.83$ = -0.13	
		△管積 $0.089^2 \times \pi / 4 \times 6.00$ = -0.03	
		$\Sigma = 205.51$	205 m ³
埋戻用砂	路盤用砂	205.51×1.2 = 246.61	246 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クロー型発生土	②-1 $0.60 \times (1.01 - 0.39) \times 1.60$ = 0.59	
		②-2 $0.60 \times (0.64 - 0.39) \times 1.40$ = 0.21	
		$\Sigma = 0.80$	0.8 m ³
残土処理工	4tダンプ L=2.0km以下 土砂 バックホウ 0.20m ³	$390.23 - 0.80$ = 389.43	389 m ³
廃棄物運搬工	4tダンプ L=6.5km以下 As塊 バックホウ 0.20m ³	324.64×0.07 = 22.72	22 m ³

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(道路復旧費)			
町道(幹線)仮復旧工 凍上抑制層	再生切込碎石 RC-40 t=17cm	①-1 0.60×510.30 = 306.18	
		①-2 0.60×21.30 = 12.78	
		①-3 1.20×1.50×1ヵ所 = 1.80	
		①-4 1.40×1.70×1ヵ所 = 2.38	
		①-5 1.00×1.50×1ヵ所 = 1.50	
		Σ = 324.64	324 m ²
町道(幹線)仮復旧工 下層路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=23cm	① 324.64 = 324.64	324 m ²
町道(幹線)仮復旧工 上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=17cm	① 324.64 = 324.64	324 m ²
町道(幹線)仮復旧工 舗装工	ガラス入再生密粒度As(13) t=3cm 人力 フライム	① 324.64 = 324.64	324 m ²

変更後を示す

配水管布設替工事 DIP-GX φ 150		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(廃棄物処理費)			
廃棄物処理費	As塊		
		22.72×2.35 = 53.39	53 t
廃棄物処理費	金属くず		
		既設弁筐 55 k g ×3基×1/1000 = 0.16	0.1 t

交通誘導員算定根拠

町道白石・市ノ渡線その2

	工 種	①標準作業量		変更前		変更後		計算式	備 考
				数量②	作業日数	数量②	作業日数		
幹線 幹線 幹線 幹線	舗装切断 (As t=15cmまで)	240	m/日	1,079	4.49			②/①	土木道路
	舗装取壊 (BH0.20m3 As t=10cmまで)	188	m ² /日	324	1.72			②/①	実務必携：100m ² ×6.3h/3.35h
	掘削 (BH0.20m3)	67	m ³ /日	390	5.82			②/①	実務必携
	埋戻 (BH0.20m3) タンパ 締固	33	m ³ /日	205	6.21			②/①	実務必携：タンパ 作業量
	凍上抑制層 タンパ W=1.8m未満 t=17cm	222	m ² /日	324	1.45			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/1層
	下層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=23cm	111	m ² /日	324	2.91			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/2層
	上層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=17cm	111	m ² /日	324	2.91			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/2層
	舗装(t≤5cm) 人力施工 t=3cm	250	m ² /日	324	1.29			②/①	実務必携
	布設工 DIP φ150	43	m/日	511	11.88			②/①	実務必携：5.8h/日÷1.34h×10m
	GX継手工 φ150	20	口/日	138	6.90			②/①	実務必携：1日÷0.05人[日]/口
作業日数計					45.58				
					46日				
交通誘導員＝作業日数計×2人					92人				

消火栓設備工事

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図	数 量
(管 材 費)		消火栓接続 ~ 2ヶ所	
		布設延長 DIP-GX φ 75 L = 4.80+2.10 = 6.90m	
		平面延長 DIP-GX φ 75 L' = 4.80+2.10 = 6.90m	
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 75×4.0m	切管 2 = 2.00	2 本
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ 150×75	2 = 2.00	2 個
短管 2 号	GX形 内面粉体塗装 φ 75	2 = 2.00	2 個
G-Linkセット	GX形 φ 150	2 = 2.00	2 組
G-Linkセット	GX形 φ 75	2 = 2.00	2 組
(異形管・ワトシール弁用) 接合セット	GX形 φ 75	(2[T]+2[仕]) - 2 = 2.00	2 組
ライナ	GX形 φ 150	2 = 2.00	2 個
ライナ	GX形 φ 75	2 = 2.00	2 個

変更後を示す

[illegible]

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(材 料 費)			
仕切弁筐	大 φ75 DP=1000 座台共		
		2 = 2.00	2 基
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm		
		6.90 = 6.90	6 m
管明示テープ	W=3cm		
		$0.093 \times \pi \times 1.5 \times 3/4 \times 6.90$ = 2.26	2 m

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図		数 量
(労 務 費)				
鋳鉄管布設工	機械力 φ 75			
		6.90	= 6.90	6.9 m
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ 75			
		2	= 2.00	2 ヲ所
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 150			
		2	= 2.00	2 口
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 75			
		2	= 2.00	2 口
G X継手接合工	(異形管部) φ 75			
		2	= 2.00	2 口
仕切弁設置工	機械力 φ 75			
		2	= 2.00	2 基
仕切弁筐設置工				
		2	= 2.00	2 基
フランジ継手工	7.5K φ 75			
		2	= 2.00	2 口
通水試験工				
		6.90	= 6.90	6 m
管明示シート工				
		6.90	= 6.90	6 m

変更後を示す

消火栓設備工事

町道白石・市ノ渡線その2

[illegible]

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図		数 量
(土 工 費)		① 町道(幹線) $\phi 75$ DP=1.00 $0.80+0.80$ L= 1.60		
		② 路肩 $\phi 75$ DP=1.00 $3.54+0.90$ L= 4.44		
舗装版切断工	アスファルト t=15cm以下	① 1.60×2 筋 = 3.20		3 m
舗装版取り壊し掘削工	As バックホウ 0.20m ³ クローラ型 t=10cm以下	① t=7cm 0.60×1.60 = 0.96		
		t=7cm 小計= 0.96		
		Σ = 0.96		0.9 m ²
機械掘削工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型 土 砂	① $0.60 \times (1.19 - 0.07) \times 1.60$ = 1.07		
		② $0.60 \times 1.19 \times 4.44$ = 3.17		
		Σ = 4.24		4 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型 砂	① $0.60 \times (1.19 - 0.60) \times 1.60$ = 0.56		
		② $0.60 \times 0.39 \times 4.44$ = 1.03		

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		△管積 $0.093^2 \times \pi / 4 \times 6.90$ = -0.04	
		$\Sigma = 1.55$	1 m ³
埋戻用砂	路盤用砂	1.55×1.2 = 1.86	1 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クロー型 発生土	② $0.60 \times (1.19 - 0.39) \times 4.44$ = 2.13	2 m ³
残土処理工	4tダンプ L=2.0km以下 土砂 バックホウ 0.20m ³	$4.24 - 2.13$ = 2.11	2 m ³
廃棄物運搬工	4tダンプ L=6.5km以下 As塊 バックホウ 0.20m ³	0.96×0.07 = 0.06	0.06 m ³

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図	数 量
(道路復旧費)			
町道(幹線)仮復旧工 凍上抑制層	再生切込碎石 RC-40 t=17cm	① $0.60 \times 1.60 = 0.96$	0.9 m ²
町道(幹線)仮復旧工 下層路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=23cm	① $0.96 = 0.96$	0.9 m ²
町道(幹線)仮復旧工 上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=17cm	① $0.96 = 0.96$	0.9 m ²
町道(幹線)仮復旧工 舗装工	ガラス入再生密粒度As(13) t=3cm 人力 プライム	① $0.96 = 0.96$	0.9 m ²

変更後を示す

消火栓設備工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(廃棄物処理費)			
廃棄物処理費	As塊		
		$0.06 \times 2.35 = 0.14$	0.1 t

給水管布設工事

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図	数 量
(管 材 費)		設置ヶ所数 ～ 5 ヶ所	
		布設延長 PP φ20 L = 31.50 = 31.50m	
ポリエチレン管	軟 質 φ 20	31.50 = 31.50	31.5 m
サドル付分水栓	D I P 用 φ 150×20	5 = 5.00	5 個
分止水栓用ソケット	φ 20	5 = 5.00	5 個
P P 用ソケット	φ 20	2 = 2.00	2 個
P P 用ソケット	φ 20×13	3 = 3.00	3 個
P P 用パイプエンド	φ 20	2 = 2.00	2 個
P P 用パイプエンド	φ 13	3 = 3.00	3 個
密着コア	φ 20	5 = 5.00	5 個

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(労 務 費)			
ポリエチレン管布設工	φ 20		
		31.50 = 31.50	31.5 m
ポリエチレン管継手工	φ 20		
		2×2[ソケ]+3[片ソケ]+2[エンド]	9 口
ポリエチレン管継手工	φ 13		
		3[片ソケ]+3[エンド]	6 口
分水栓建込み工	DIP用 φ 150×20		
		5 = 5.00	5 カ所

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量
(土 工 費)				
		①町道(幹線)	DP=1.00 24.20-(0.60/2×5ヵ所) L= 22.70	
		②宅地砂利	DP=0.60 4.00 L= 4.00	
		③宅地	DP=0.60 1.00 L= 1.00	
舗装版切断工	アスファルト t=15cm以下			
		①	22.70×2筋 = 45.40	45 m
舗装版取り壊し掘削工	As バックホウ 0.20m ³ クローラー型 t=10cm以下			
		①	t=7cm 0.60×22.70 = 13.62	
		t=7cm 小計= 13.62		
		Σ = 13.62		13 m ²
機械掘削工	バックホウ 0.20m ³ クローラー型 土 砂			
		①	0.60×(1.00-0.07)×22.70 = 12.66	
		②	0.60×0.65×4.00 = 1.56	
		③	0.60×0.65×1.00 = 0.39	
		Σ = 14.61		14 m ³

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型砂	①	$0.60 \times (1.00 - 0.60) \times 22.70 = 5.44$	5 m ³
埋戻用砂	路盤用砂		$5.44 \times 1.2 = 6.52$	6 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型発生土	②	$0.60 \times (0.65 - 0.10) \times 4.00 = 1.32$	
		③	$0.60 \times 0.65 \times 1.00 = 0.39$	
			$\Sigma = 1.71$	1 m ³
残土処理工	4tダンプ L=2.0km以下土砂 バックホウ 0.20m ³		$14.61 - 1.71 = 12.90$	12 m ³
廃棄物運搬工	4tダンプ L=6.5km以下As塊 バックホウ 0.20m ³		$13.62 \times 0.07 = 0.95$	0.9 m ³

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2		
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量
(道路復旧費)				
町道(幹線)仮復旧工 凍上抑制層	再生切込碎石 RC-40 t=17cm			
		① 0.60×22.70	= 13.62	13 m ²
町道(幹線)仮復旧工 下層路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=23cm			
		① 13.62	= 13.62	13 m ²
町道(幹線)仮復旧工 上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=17cm			
		① 13.62	= 13.62	13 m ²
町道(幹線)仮復旧工 舗装工	ガラス入再生密粒度As(13) t=3cm 人力 プラ임			
		① 13.62	= 13.62	13 m ²
宅地砂利復旧工 路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=10cm タンパ			
		② 0.60×4.00	= 2.40	2 m ²

変更後を示す

給水管布設工事		町道白石・市ノ渡線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(廃棄物処理費)			
廃棄物処理費	As塊	$0.95 \times 2.35 = 2.23$	2 t